

ヴィオラ ハープ 川本嘉子 & 吉野直子 デュオリサイタル

The Harmony Hall
松本市音楽文化ホール
(一財)松本市芸術文化振興財団



Program

- | | |
|-----------|----------------------------------|
| J. S. バッハ | 無伴奏チェロ組曲第2番ニ短調 BWV 1008 *ヴィオラ・ソロ |
| F. クライスラー | クープランの様式によるルイ 13 世の歌とパヴァーヌ |
| J. ダウランド | 「甘い愛が呼んでいる」/「流れよ わが涙」/「もし私の訴えが」 |
| B. ブリテン | 「ラクリメ——ダウランドの歌曲の投影」Op. 48 |
| N. ロータ | サラバンドとトッカータ *ハープ・ソロ |
| F. シューベルト | アルペッジョーネ・ソナタ イ短調 D 821 |

※やむを得ぬ事情により曲目が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

2020 11.17 TUE 火 開演■19:00
[開場■18:30]

松本市音楽文化ホール
(ザ・ハーモニーホール)

Tel 0263-47-2004 / Fax 0263-47-2383

〒390-0851 長野県松本市島内 4351 URL www.harmonyhall.jp



※未就学児童の入場はご遠慮ください。

★託児サービス(有料・事前申込)があります。お問い合わせはホールまで。

全席指定

■一般 / 4,000 円

■ハーモニーメイト / 3,000 円

■U-25 / 2,000 円

【発売開始】

◎メイト先行 / 8月8日(土) ①窓口10:00 ②電話14:00

◎一般発売 / 8月22日(土) 10:00

【プレイガイド】

Confetti [カンフェティ] <http://www.confetti-web.com>
EVENT-NAGANO <https://www.event-nagano.net>

主催■松本市音楽文化ホール 共催■市民タイムス

後援■松本市 / 松本市教育委員会 / 信濃毎日新聞社 / MGプレス / FMまつもと / あづみ野エフエム

松本商工会議所 / 公益財団法人八十二文化財団 / 一般社団法人長野音協 / 公益社団法人 才能教育研究会

協力■ハーモニーメイト

※ハーモニーメイト割引チケットは、松本市音楽文化ホールのみでの取扱いとなります。

川本嘉子と吉野直子は、サイトウ・キネン・オーケストラのメンバーとして毎夏松本を訪れている。長年にわたる音楽仲間でもあり、二人の室内楽には定評がある。特に、今回お聴きいただく「アルペッジョーネ・ソナタ」は、絶品。通常はチェロとピアノで演奏される作品だが、甘やかなヴィオラと繊細なハープの組み合わせが至福のときをもたらす。もう一つの柱は、ブリテンの「ラクリメ」。16世紀英国の作曲家ダウランドのリュート歌曲をもとに書かれたヴィオラのための変奏曲である。それに合わせてダウランドの歌曲も演奏され、実にセンスのいい選曲となった。愛する松本での公演のために二人が考え抜いたプログラムは、大きな満足をもたらしてくれるだろう。

川本嘉子／ヴィオラ

Yoshiko Kawamoto / Viola

1992年ジュネーヴ国際コンクール・ヴィオラ部門で最高位(1位なしの2位)。1996年村松賞受賞。1997年第7回新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞、2015年東燃ゼネラル音楽賞・奨励賞受賞。2017年よりNHK交響楽団の首席客演奏者を務めるほか、ソリスト・室内楽奏者として最も活躍しているヴィオラ奏者の1人。京都アルティ弦楽四重奏団、AOI・ジデンス・クワルテットのメンバー。



© 島崎陽子

3歳よりヴァイオリンを始める。桐朋学園大学音楽学部卒業。これまでに、ヴァイオリンを江藤俊哉、鈴木愛子、室内楽を末吉保雄、原田幸一郎の各氏に師事。1989年、イグレック・クワルテットで東京国際コンクール室内楽部門優勝。1991年東京都交響楽団への入団をきっかけにヴィオラに転向。1999年より02年退団まで首席奏者を務める。アメリカのタングルウッド音楽祭、マールボロ音楽祭、スイスのダボス音楽祭などに参加。サイトウ・キネン・オーケストラ、小澤征爾音楽塾、水戸室内管弦楽団、別府アルゲリッチ音楽祭等にも定期的に参加、マルタ・アルゲリッチやユーリ・バシュメットなど世界一流のソリストたちと共演して絶賛を博している。これまでにガリー・ベルティーニ、ジャン・フルネ、ペーター・マークなどの著名な指揮者と共演している。

吉野直子／ハープ

Naoko Yoshino / Harp

ロンドン生まれ。6歳よりスーザン・マクドナルド女史にハープを学び始めた。1985年、第9回イスラエル国際ハープ・コンクールに参加者中最年少の17歳で優勝。

これまでに、ベルリン・フィル、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、フィラデルフィア管、ウィーン・コンツェントゥス・ムジクス、アーノンクール、ブーレーズ、プロムシュテット、小澤征爾など著名オーケストラや指揮者と共演



© Akira Muto

を重ね、リサイタルも国内外で数多く行っている。また、ザルツブルク、ルツェルン、セイジ・オザワ 松本フェスティバルなどの音楽祭にも度々招かれ、常に好評を博している。室内楽では、ヴァイオリンのクレメル、ヴィオラの今井信子、チェロのハーゲン、フルートのニコレ、パユ、ホルンのバボラークなどと共演を重ねてきた。ハープの新作にも意欲的に取り組み、世界初演作品は数多い。録音も活発で、テルデック、フィリップス、ソニー・クラシカル、ヴァージン・クラシックス等に多数の録音がある他、2016年には自主レーベル grazioso を創設、「ハープ・リサイタル」シリーズを毎年リリースしている。

1985年アリオン賞、1987年村松賞、1988年芸術祭賞、1989年モービル音楽賞奨励賞、1991年文化庁芸術選奨文部大臣新人賞、エイボン女性芸術賞をそれぞれ受賞している。

ザ・ハーモニーホール 友の会

「ハーモニーメイト」募集のご案内

会員になると

一緒にしませんか？ 遊びと出合いをわちあうひととき

1. 情報誌「ハーモニー」をお手元に

音楽記事やザ・ハーモニーホールでの催しが満載の情報誌「ハーモニー」を年6回お届けいたします。

2. 割引のある催しでお得な気分

ホールが主催する演奏会の入場料の割引が受けられます。

3. メイト主催事業への参加も

全国有名ホールバスツアー等へ参加できます。

会員の種類と会費は

- 個人会員：年会費 2,000円 ※ご本人様のみ登録できます。
- 家族会員：年会費 3,000円 ※同一世帯の4名まで登録できます。
- 団体会員：年会費 10,000円 ※10名まで登録可能。職場やサークル、音楽団体等でご入会ください。
- 賛助会員：年会費 50,000円 ※当地域における音楽文化向上のため、この「ハーモニーメイト」に賛助ご協力いただける法人、団体、個人。
(情報誌「ハーモニー」へ、年2回広告の無料掲載ができます。)

【お申し込み・お問い合わせ】

ハーモニーメイト事務局 Tel.0263-47-2004/Fax.0263-47-2383

〒390-0851

長野県松本市島内4351 ザ・ハーモニーホール内

Harmony Mate